

高松市立ヨット競技場再整備 基本設計（概要版）

【完成イメージ図】



（北東上空からの鳥瞰図）

平成 26 年 7 月

創造都市推進局文化・観光・スポーツ部
スポーツ振興課

1 施設コンセプト

再整備にあたり、単に「老朽化しているものを建て替える」のではなく、利用者の視点に立ち、海洋性レクリエーションに対する市民ニーズに柔軟に対応するとともに、コスト面や環境面等にも十分配慮したヨット競技場を目指します。

（１）利用者の視点に立った施設整備

利用者の視点に立ち、現施設の問題部分（ハード面）を改善し、今後予測される海洋性レクリエーション等にも対応可能な施設整備とします。

- ① ヨットのマストを付けたまま搬入可能な艇庫の開口高の確保
- ② 艇庫内の仕切りをなくし、オープンスペース化することでヨット保管数の拡充
- ③ 研修会や大会等でも活用できる会議室の充実
- ④ クルーズー置き場等の路盤改修と配置計画の見直し
- ⑤ 美しい瀬戸内海を堪能できる展望テラスの設置

（２）立地環境を生かした特色ある施設整備

多島美を誇る波静かな瀬戸内海を堪能できるすばらしい立地環境を生かし、艇庫及びクラブハウスの外観意匠等は、周辺施設との調和を図るとともに、「瀬戸内海」をイメージさせるような特色あるものとし、市民から親しまれる施設整備とします。

（３）環境に配慮した人にやさしい施設

LED照明や太陽光発電型外灯等の省エネルギー器具を採用し、環境に配慮した施設として整備します。また、施設全体が、ユニバーサルデザインに配慮し、誰にでもやさしく利用しやすい施設整備とします。

（４）将来世代への負担の軽減、効果的・効率的な整備

限られた敷地を有効的に活用した効果的・効率的な施設配置に努めます。整備に当たっては、高松市ファシリティマネジメント推進基本方針（平成24年9月策定）を踏まえ、当初の整備コストだけでなく、メンテナンス等にも配慮した維持管理コストの低減にも努めます。

2 整備概要

構造	鉄筋コンクリート造
延べ床面積	地上2階建て 1,348.55㎡
1階	863.36㎡
2階	485.19㎡
建築面積	967.72㎡
敷地面積	9,111.00㎡
クルーズー置場	53艇
ディンギー置場	平置き91艇、縦置キラック30艇
駐車場	68台（うち車いす用駐車場1台含む）
駐輪場	80台

3 デザインコンセプト

- (1) 建物の外観は、「瀬戸内海」の景観と調和するよう「波」をイメージした緩やかな曲線の屋根を設け、市街地にはない前面に広がる穏やかな瀬戸内海と一体化する親しみやすいデザインとします。
- (2) 赤灯台「せとしるべ」を連想させる海上監視室タワーは、サンポート高松からの海辺景観のつながりを表現し、海の安全を守る灯台のイメージはヨット競技場の安全祈願の意味が込められています。
- (3) 落ち着いた親しみやすさを演出するため、ベースは白を基調とした無彩色とし、海をイメージさせる青をポイントとして、瀬戸内海の景観と調和する色彩計画とします。

【完成イメージ図】

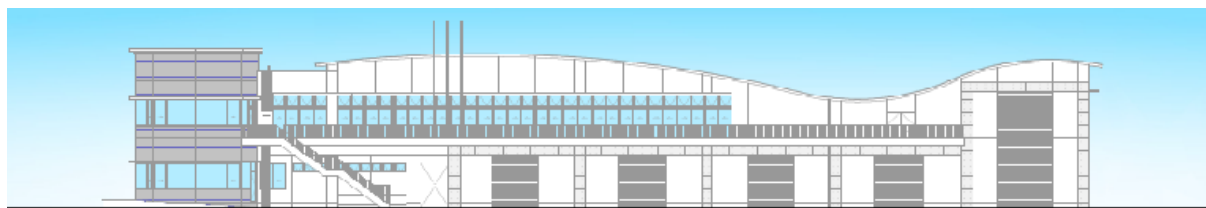


(市道南東から)

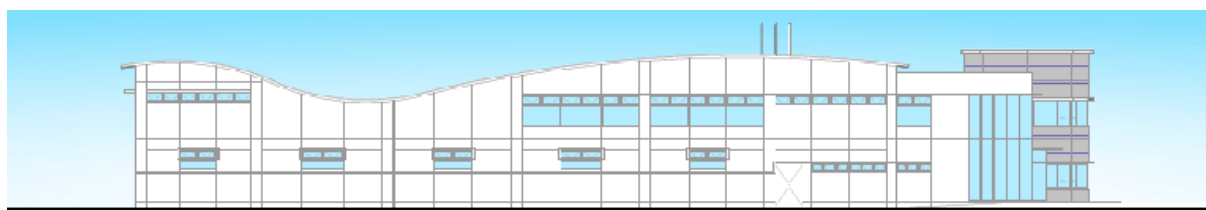


(敷地内北東から)

【完成イメージ：立面図】



(北側から)



(南側から)

4 配置計画

(1) 全体の配置計画

艇庫とクラブハウスを一体的に整備する等、機能別ゾーニングを効率的に行い、敷地の有効活用と利用者の利便性の向上を図るとともに、歩道から一般市民や近隣住民が気軽に立ち寄り、ヨット置き場や瀬戸内海の景観が見渡せる開放的な配置計画とします。また、ユニバーサルデザインに配慮し、誰にでも安全で使いやすい施設計画とします。

(2) 艇庫・クラブハウス

現在、別棟で整備されている艇庫とクラブハウスを、一体的に再整備し、スロープに近接した敷地の南西部に配置します。

(3) クルーザー置き場

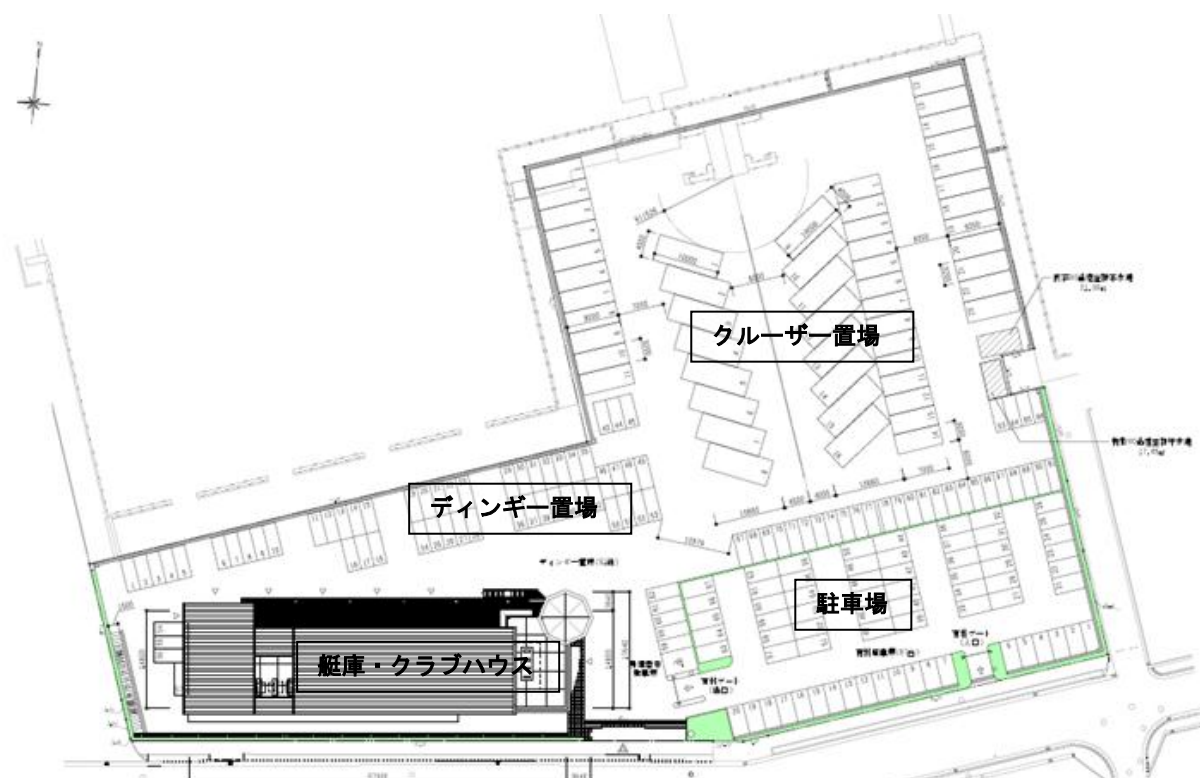
クルーザーの昇降用クレーンに隣接した敷地の北東部に集約し、クルーザーの重さに耐えられるよう路盤はコンクリート舗装とするとともに、クルーザーの大きさに合わせた区画整理や出し入れしやすい配置とします。

(4) ディンギー置き場

スロープ及び艇庫兼クラブハウス付近等へ、ディンギー置き場及び縦置きラックを配置し、利用者の利便性の向上を図ります。

(5) 駐車場

分かれていた駐車場を集約し、駐車場の出入り口を分けることで、敷地内での歩車分離を徹底するとともに、交通混雑の軽減を図ります。また、サンポート周辺という良好な立地を考慮し、駐車場の有料化を検討します。



5 平面計画

【1階レベル】

(1) 艇庫をオープンスペース化し、高層部を設置

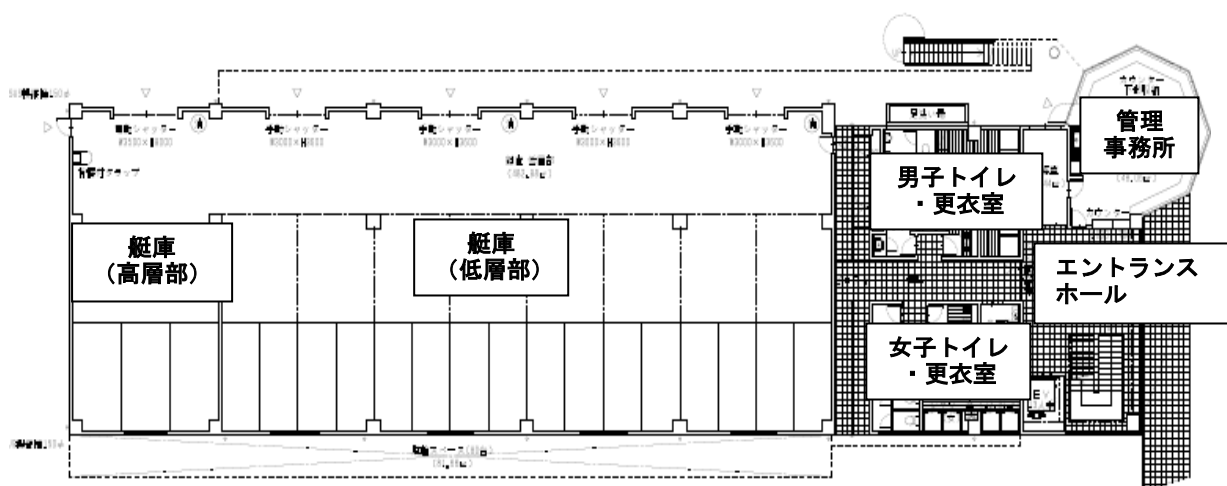
再整備後は、艇庫の仕切りを設けないオープンスペース化し、艇の収納数を増加させる等、スペースを有効に活用します。また、マストを立てたままヨットが搬入でき、室内で修繕、調整等が可能な、高層部も設置します。

(2) トイレ・更衣室

女性利用者の増加に伴い、女性専用トイレを設けるとともに、更衣室、シャワー室を拡充します。

(3) ユニバーサルデザイン

利用者等にやさしい施設を目指し、多目的トイレやエレベーター等を設置します。



【完成イメージ図】



(エントランスホール)



(艇庫 高層部)

【2階レベル】

(1) 会議室

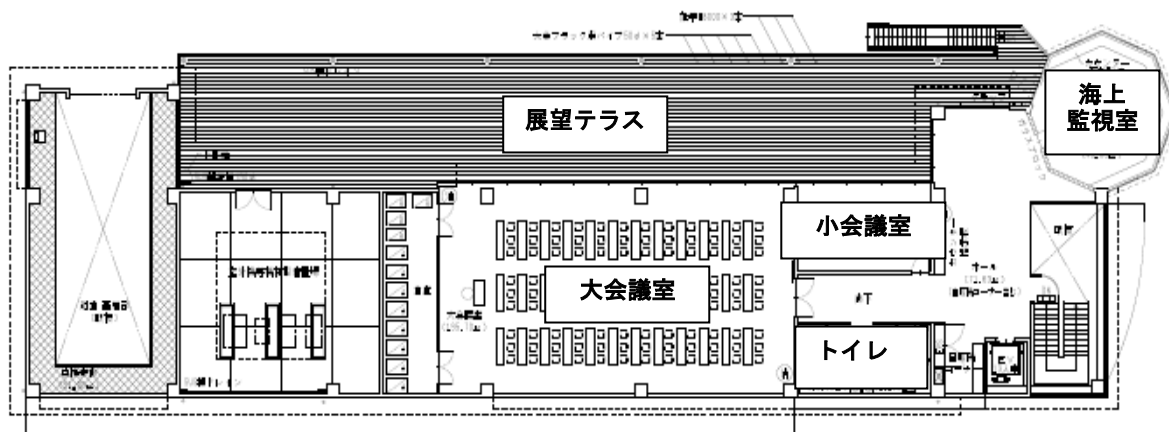
大会時の本部機能や開・閉会式の開催及びヨット講習会などの各種会合にも活用できる、大会議室（100人程度収容）、小会議室（20人程度収容）を設けます。

(2) 展望テラス

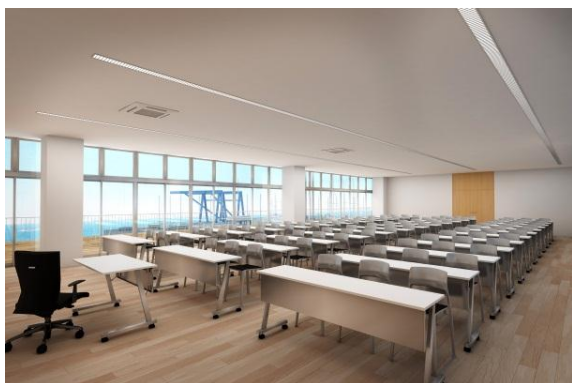
展望テラスを設け、大会時の見学スペースや瀬戸内海の眺望を堪能できる眺望スペースとしても利用できます。

(3) 海上監視室

注意報、警報時の波の様子を監視できる場所で、大会時には運営室としても利用できます。また、赤灯台「せとしるべ」を連想させる形状等とし、サンポート高松からの海辺景観のつながりを表現し、海の安全を守る灯台のイメージはヨット競技場の安全祈願の意味を込めています。



【完成イメージ図】



(大会議室)



(海上監視室)

6 概算工事費

概算工事費は、基本構想策定時の試算では約6億円となっておりますが、現在、市場価格（労務単価や材料費等）は大きく上昇するなど、変動しており、今後、これらの変動分については適切に工事費へ反映させる必要があります。

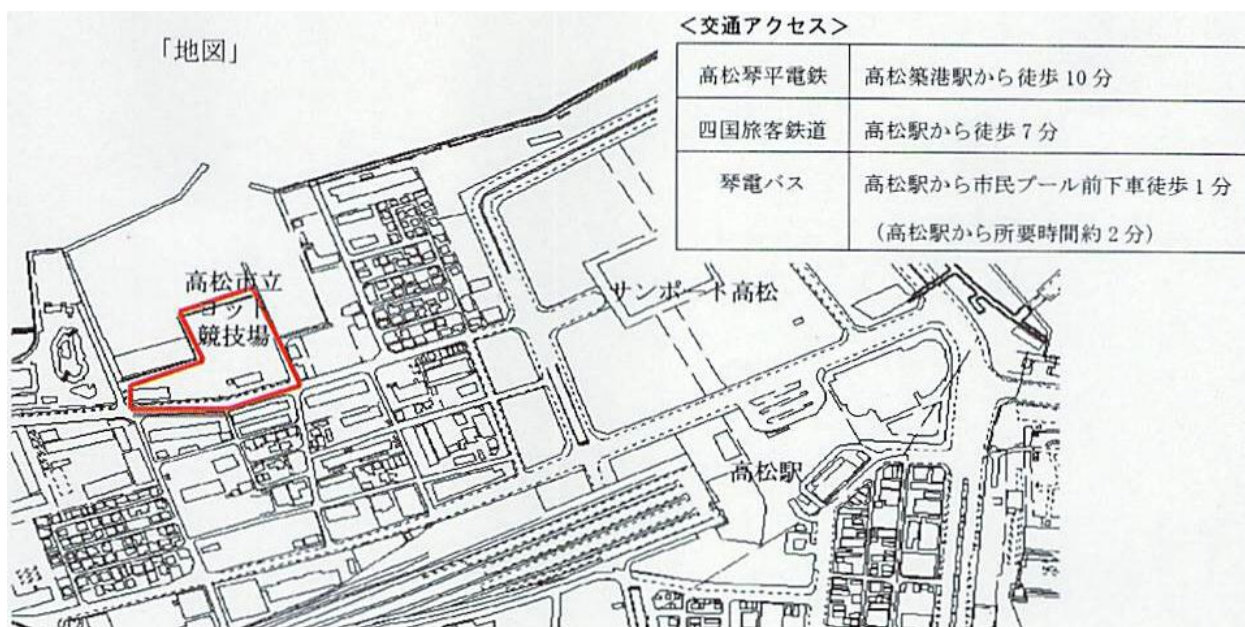
また、具体的な施設整備内容、仕様等については、設計段階で精査していくとともに、高松市ファシリティマネジメント推進基本方針を踏まえ、当初の整備コストだけでなく、メンテナンス等にも配慮した維持管理コストの低減にも努めます。

7 整備予定スケジュール

H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
基本構想 基本設計	実施設計	解体工事	本体等工事 (H28夏竣工予定)

※ただし、工事期間については、昨今の慢性的な職人不足や入札不調の問題、ヨット大会の開催時期及び海苔の養殖期間等に配慮した設定が必要となるため、上記スケジュールが変更となる場合があります。

8 アクセス



【問い合わせ先】

高松市 創造都市推進局 文化・観光・スポーツ部 スポーツ振興課
〒760-8571

香川県高松市番町一丁目 8-15 TEL : 087-839-2626 FAX : 087-839-2015

E-mail : shispo@city.takamatsu.lg.jp URL : <http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/15011.html>

※掲載された内容やイメージ図の色、デザイン等は、今後変更となる場合があります。